



図書館員のひみつの本棚 183回

今月はめずらしい視点から生きものの秘密に迫った本をご紹介します。

『食べて始まる食卓のホネ探検 ゲッチョ先生のホネコレクション』

盛口 満／文・絵 少年写真新聞社 2014年 ¥1800(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年★☆☆ 小中学年★★★★ 小高学年★★★★ 中学生★★★☆☆

高校★☆☆ 一般★☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

ホネについての研究や観察といったら、博物館に展示してあるようなものを思いつくかもしれません。けれどもこの本で取り上げるのは、私たちが普段食べている肉や魚といったよく知られた生きもののホネ。身近すぎるとあなどるなかれ、魚の目玉のホネの大きさと生息する海の深さがわかったり、鳥の丸焼きから先祖が恐竜であったという証拠をみつけたりと、生きものの秘密がぐんぐん解き明かされていきます。

著者は大学の教授でもあるゲッチョ先生こと盛口満氏。繊細な挿絵も本人が描いています。

<子どもに手渡す時のポイント>

魚の胸びれの部分にある小さな魚の形のホネを探したり(タイのタイ)や、フライドチキンのホネから鶏のどこの部分を食べたのかを推理したり、家庭で簡単にできるテーマが載っています。興味を持った子には試してみるよう案内してください。生きものの命をいただいているという実感がわくことでしょう。身の回りのものからも様々な発見ができるという視点は、自由研究にも役立つと思います。

『生きものをつながる石ころ探検 ゲッチョ先生の石ころコレクション』(2018年¥1800)や『集めてわかるぬけがらのなぞ ゲッチョ先生のぬけがらコレクション』(2020年¥1800)など、他にもシリーズがあります。あわせて紹介し、気に入ったテーマを選んでもらうのもお勧めです。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。



発行：福岡市教育委員会

総合図書館 図書サービス課

電話：092-852-0639

FAX：092-852-0801